

沖縄平和行進に参加して

日本海地方敦賀支部 山口 湧

私は、今回5月17日から5月20日までの4日間沖縄平和行進に参加させていただきました。まず、1日目は平和行進の結団式がありました。結団式の中では今の沖縄の現状や沖縄戦の過去について講師の方からのお話がありました。実際にお話を聞き知らなかったことがたくさんあり平和行進が行われる意味を知るとともに平和行進前日ではありますが改めて身が引き締まる思いでした。2日目は午前中に平和行進がありました。歩いた距離は約7kmと例年より短くなってはいたのですが平和への訴えであるシュプレヒコールを叫び歩きました。シュプレヒコールの言葉一つ一つに私なりの平和への思いを込め歩きました。3日目は沖縄戦、そして米軍基地にまつわる場所に実際に視察に行きました。その中でも私にとって一番印象に残ったのは「ひめゆり資料館」です。わたしは改めて戦争の残酷さを知ることになります。亡くなった方の多くは私と年齢が変わらない人ばかりでした。突然戦争に巻き込まれ、休む間もなく働き

その先で命を落としてしまうというこの事実に私は悲しみのあまり言葉が出なくなりました。私は今回の4日間を通して平和の大切さ

平和の難しさを感じました。誰しもが平和を願っています。しかし沖縄では今でも多くの米軍基地が稼働しています。騒音問題や基地の拡大といった解決しなければいけない問題がたくさんあります。

今回、沖縄という地で目にしたものを学んだことを忘れず福井県という遠い場所からではありますがこれからも平和を願い学び続けていこうと思います。